

「次世代スーパーコンピュータでせまる物質と宇宙の起源と構造」プログラム
3月15日(月)『戦略機関が目指すもの』

場所: 東京ステーションコンファレンス 605 A+B+C

- 10:00-10:10 開会あいさつ
文部科学省 審議官(研究振興局担当) 倉持 隆雄
- 10:10-10:30 統括責任者 青木 慎也(筑波大学)
「分野5『物質と宇宙の起源と構造』について」
- 10:30-11:00 藏増 嘉伸(筑波大学)
「研究開発課題(素粒子分野)の紹介」
- 11:00-11:30 大塚 孝治(東京大学)
「研究開発課題(原子核分野)の紹介」
- 11:30-12:00 梅村雅之(筑波大学)、松元亮治(千葉大学)
「研究開発課題(天文・宇宙分野)の紹介」
- 12:00-12:10 橋本 省二(高エネルギー加速器研究機構)
「分野5における科学技術推進体制の構築」
- 12:10-14:00 昼休憩
- 14:00-14:50 招待講演
常行 真司(東京大学物性研究所、
分野2「新物質・エネルギーの創成」統括責任者)
「計算物質科学の拠点形成を目指して
～『新物質・エネルギーの創成』戦略機関(FS)の取り組み」
- 14:50-15:20 コーヒーブレイク
- 15:20-17:30 パネル討論「次世代スーパーコンピューターとその後に来るもの」
司会: 青木 慎也(筑波大学)
パネリスト:
飯嶋 徹(名古屋大学)
中務 孝(理化学研究所)
朴 泰祐(筑波大学)
牧野 淳一郎(国立天文台)
横川 三津夫(理化学研究所)
- 17:30-17:40 平尾 公彦(理化学研究所)
総括
- 18:00- 懇親会 (東京ステーションコンファレンス 402 B+C+D)

• 3月16日(火)『素核宇宙分野融合に向けて』

場所: 東京大学(本郷) 理学部一号館 小柴ホール

- 午前I 総合講演(9:00-10:45)
 - 09:00-09:15 青木慎也(筑波大)
はじめに
 - 09:15-10:00 柴田大(基研)
数値一般相対論の現状と展望
 - 10:00-10:45 今田正俊(東大)
量子多体系と計算物性物理学
 - 10:45-11:00 コーヒーブレイク
- 午前II 計画研究・公募研究報告(11:00-12:20)
 - 11:00-11:20 鈴木英之(理科大)
A03 クォーク力学・原子核構造に基づく爆発的天体現象と元素合成
 - 11:20-11:40 関口 雄一郎(国立天文台)
数値相対論で探る連星中性子星の合体とショートガンマ線バースト
 - 11:40-12:00 長滝 重博(基研)
ガンマ線バースト・極超新星に於ける爆発的元素合成
 - 12:00-12:20 安武 伸俊(国立天文台)
超新星爆発後期の原始中性子星進化におけるQCD相転移の役割
 - 12:20-13:30 昼休憩
- 午後I 計画研究・公募研究報告(13:30-15:10)
 - 13:30-13:50 大野木哲也(阪大)
A01 量子色力学にもとづく真空構造とクォーク力学
 - 13:50-14:10 菊川 芳夫(東大)
格子電弱統一モデルの数値的応用
 - 14:10-14:30 佐々木 潔(東工大)
格子QCDによる π K間相互作用の研究
 - 14:30-14:50 佐々木 勝一(東大)
チャーモニウム原子核の可能性を探る
 - 14:50-15:10 橋本 幸士(理研)
核力と超弦理論
 - 15:10-15:30 コーヒーブレイク
- 午後II 計画研究・公募研究報告(15:30-17:10)
 - 15:30-15:50 初田哲男(東大)
A02 クォーク力学に基づく原子核構造
 - 15:50-16:10 阿部 喬(東大)
軽い原子核における芯のないモンテカルロ殻モデルによる第一原理計算
 - 16:10-16:30 松尾 正之(新潟大)
連続領域での光・ニュートリノ核応答:
元素合成素過程への核子多体論アプローチ
 - 16:30-16:50 松古栄夫(KEK)
A04 分野横断アルゴリズムと計算機シミュレーション
 - 16:50-17:10 石川 正(KEK)
高次補正計算の専用化のための研究
- 午後III 総合討論(17:10-17:40)
 - 17:10-17:40 総合討論